いわき民報

發行所
平市田町48 電381.176
いわき民報社
編集發行印刷人 田原登

近く數百件が不起訴

惡質でない食管法違反

野菜の統制撤廢、鮮魚の一部統制撤廢、近く實施される甘藷自由販賣などに依り司法刑事上の取締りも今度は重點主義に強化されることになつたが、地檢平支部ではこれに關連して現在起訴未濟となつている數百件の食管法違反を近く不起訴にすることになり經濟九原則の線に沿つて統制の簡素化を計り警察署と一致して重點的（主食）に統制を強化すると語つたこれが實施されれば現在起訴未濟（食管法違反で惡質でないもの）となつているものには大きな福音となるわけであるが一般の主食の面にも好影響をもたらすものと見られている

夥しい少年犯罪

縣下の四割を占む

有難くない縣下一

平事件に影響してか一時少年犯罪が激減したが六日少年審判所に一度に六十件の少年事件がまい込みあわてさせたこれは平事件などで事務上さしつかえていたものが一段落したためどつと提出されたもので實質上は前月と大差ないが今後少年犯罪は一層增加するだろうと語つている、現在石城地方の少年犯罪は縣下の四十%を占め各地方の四倍強となつている

頻發する學生の刑事々件

捨て置けず對策樹立へ

縣教委石城出張所では最近管內小中學生の窃盜事件等思わしくない事柄が頻發しているので一部保護者の義務教育について無理解等による兒童の不就學、長期缺席の事情調查を行い根本的に恒久策を樹立するよう各町村長、學校長に五日督勵方を通達した

これによると町村長、學校長は民生委員、父兄、諸團体等と連絡してこれら兒童の就學をうながし、二回以上督促しても出席しない場合は學校教育法の規定によつて教育委員會に報告することになつている、又特に惡質の場合はきよう育法による罰則の適用も已むを得ないということになつた

なお出張所ではこれらの事につき今月下旬連絡協議會を開く

失業による犯罪增加

地區署、一月からの犯罪統計

平地區警察署管內、一月から九月末までの犯罪發生件數は次の通りで季節的に春、夏等は多く、總發生件數千四件中檢擧成績は七十六%と良好な成績を示している、三月の發生件數が最高で百八十件、二月の六十四件にくらべ約三倍の激增を示し七、八月の發生が案外すくなかつたのは平事件發生による豫防警察のためだつた、九月は百三十九件と一躍增加、失業難時代が社會問題化している今後の犯罪增加が憂慮されている、これら犯罪の七十%は窃盜が占め、破廉犯が五十件位發生しているがこれは二、三件の檢擧でイモずる式に檢擧されるものとみられている（カツコ內檢擧數）

一月 一一七（八七）
二月 六四（五一）
三月 一八〇（一六四）
四月 一二〇（八〇）
五月 一三二（九二）
六月 一三三（一〇八）
七月 六〇（四九）
八月 五九（三六）
九月 一三九（九三）

蛇の目ミシン特約店
コントロール
バイイン
トレヂャー
ニセものに御注意下さい
平地方特約店
草野ミシン商會
平市南町二九 電九六〇

新聞週間に寄せて

記者生活の回顧

（五） 田原登

整理記者と云うものは昔は記者先生と云われたもので平記者よりも偉いことになつていたそうだ、今ではそんな馬鹿なことはないが、台灣などでは內地より遲れているから整理記者は威張つていられる處が私は整理の經驗がない、そこでにわか勉強を始め何んとかその日その日の政治面の編集を誤魔化してやつていた松岡外相がヒットラーの處へ行つて相談した歸りがけにスターリンに逆つて日ソ協定を結び歸途驛頭にスターリンが見送りして松岡全權の肩をポンと叩く劇的なニュースが同盟から入つて來た、處が此の記事の取扱いで大失敗をした私はこう思つた、スターリンは日本なら天皇陛下だ、この天皇陛下がいくら何でも外國の使臣を驛頭まで送ることはない、同盟の奴間違つていると思つて此の劇的場面を引き削つて新聞に登載した、處が早速問題となつた、社內の敵主筆と社會部長から早速無能呼ばわりされた、いよいよ敵は私の虛を突いて攻勢に出て來た、戰端は切つて下された社長と支配人は我が軍だ、それに地方部の編集者に天下の三羽の一人と自任していた高井讓と云う明大出の柔道三段と云う快傑も亦同志だ、私の家來繩田坊も三段、私が初段合計七段だ、矢でも鐵砲でも持つて來いと腕は鳴る、處で實力行使は敗戰にきまつている、絕對に腕力を揮うなと云つて聞かせていたが繩田三段は遂に禁を破り私の居なかつた時酒を呑んだ勢で社內隨一の勢力者である社會部長に突つかかり胸倉を取つてあわや腰車と云う處で取押えられたこの暴力事件で彼れは高雄支局に轉勤を命じられ、每日面白くない顏して汽車で通勤していた、此の社會部長は宮谷と云う神戸高商出身で町の顏役、俗に『北の署長』と云われたそれは新聞社が北の方に在り警察を自由にしていたので町の人人は斯う呼んでいた貿易商であつたが財界恐慌時代に裸になり四十才から新聞記者になり十五年の間に蓄財廿數万円もため台南では屆指の金持となり市會議員でもあつた、社內で彼を惡く云う人は火災保險の詐欺を常習手段とし兒分共を使つて放火しその都度保險金をせしめて遂に今日の財をなしたと云うことだつた、間もなく彼れの仲間の者の自動車倉庫が火災になり保險金をとつた、われわれは大いに義憤を感じ警察を調べて見たが、刑事の殆んどが彼の兒分で、兒分刑事は大概家作の一軒や二軒は持たないものがないと云う豪勢さである、州廳（內地の縣廳と同じ）の警察部長、刑事課長はわれわれの一寸前に赴任して來た人人でこれが福島縣人、既にこの噂が擴つていたので刑事課長は刑事の大異動を斷行し宮谷社會部長檢擧の內偵を始めた、彼の顏は日に日に蒼くなつて來た、隣の方で主筆と二人でヒソヒソ話を始めるようになつた

◇―◇

わが軍の總師は支配人だつたが、彼は急に敗血症に罹り入院一週間ばかりで死んでしまつた、わが軍は柱石を失つて戰意とみに衰うと云うわけでいた處へ、繩田怪童丸は台北日日新報に勝手に入社して仕舞う、おまけに出征軍人の家族の檢擧は見合せようと云う秘密通牒が州廳に入りお陰で宮谷社會部長は倅が少尉で出征していた爲檢擧をまぬかれた、日支事變はどんどん進展して來た爲で、新聞も內部抗爭をしている時代ではなくなつて來た、革新運動はこれで大体おじやんになつて仕舞つた、十六年十二月八日米英に無謀な戰爭を吹つかけた、その日急に空襲警報が鳴り響きフリッピンから敵機が來ると云うので町の人は皆青くなる二回に亘り鳴つたが遂に敵機影は見えなかつた、その日の早朝私の家のすぐ近くの飛行場からわが飛行機ががんがん飛んで比島を空襲し、翌翌日私宅に下宿していた四人の少年海軍航空兵の一人が來て『おぢさん安心して下さい、比島は殆んどやつけつました』と云う、私はおがまんばかりに感謝して自分で西瓜買いに行つたり豚のスキ燒きで御馳走したりした、この四人の可愛い少年はこうして每日の如く爆擊に出掛け歸途私の家の上を何回も飛び廻つて無事を知らせてくれていたが、今は一人も生きていない

町村の中學生六十名

平市內に通學

經費の面で問題化す

平市の小中高校長會議は十日午後一時半から平二小校に開き左の事項を協議した▽少年交通隊の活動を來月一日から實施する▽對面交通につき警察に指導方を依賴して近日中に生徒の知識を向上させる▽來月開く校外生活指導連盟理事會への意見書等の打合▽町村長會で陳情した通學列車につき學校側でも陳情する等

特に中學校では外地區からの通學者が六十名もありこれ等の生徒は表面は平市に寄留していて現住地の植田、湯本等から通學しているため地元の學校からは平市の引き拔き策として見られ、平市としてはそれだけ負擔も增すわけで今後は現住地の學校長及び在學している學校長と平市で合議の上現住地の學校に就學させることになつた

郡下は百二萬圓に達す

共募金、廿日迄に完遂豫定

石城地方事務所民生課では十日現在石城郡下の共同募金狀況を調查した結果目標割當額二百四十五万五千円に對し四割一分五厘に當る百二万二千九百五十円十一錢に達したことが判つたのでこの旨縣共同募金委員會へ報告した、このうち永村は既報の如く割當完遂しており各町村とも二十日までには完遂する見透しがたつておりこの分で行くと昨年より順調である

平市も順調

平市の共同募金はきわめて順調に進んで居り、十日長橋町では目標額一万九百五十円に對し一万二千八百八十円を市社會課に屆出た、街頭募金は平高生が八千六百七十二円十錢の成績をあげ、九日の興行募金は平東寶、平館で五万千五百七十四円を得、十日の累計は二[illegible]万三千円で目標額五十一万七千円に對して五十三%に達した

濁水問題で縣に陳情

平市では關係町村並に炭鑛側と協議した結果、上水道の取入口に濁水を流出している義輪村成澤炭鑛の選炭場を他へ轉じて貰うよう縣へ陳情することになつたので內鄕町議員助役が代表で十一日縣へ陳情書を提出することになつた

四日歸鄕

ソ連引揚第四船第一大拓丸の本郡歸還者は左の四名十日の指定列車で無事歸鄕した

國分義高（三阪）大谷長松（仝）小析政男（永戸）江尻義美（飯野）

配給もの

食用油

十四日から

平市では十四日から二日間味噌自家釀造者及び菜種生產者を除き食用油（液体油）の配給を行う一人二百七十六グラム、五十二円七十錢、臨時購入通帳へ號で豫約濟みの各店舖から

生活改善講演會

十二日錦町で

錦町の生活改善講演會は縣厚生連の主催で早大今和次郎教授を招き十二日午後一時から今町小學校で開く

會社案の停年制

勿來炭鑛勞組で呑む

大日本勿來炭鑛勞組では先に會社側と停年制の問題で交涉中であつたが九日の組合大會で九十一名五十五才以上の會社案をのむことを決定、目下退職金問題で協議中である

泥的を逮捕

田町の七郎さん

東京都台東區生れ住所不定無職松田豐（二八）は九日夜八時半頃平市田町自轉車業鈴木七郎さん（三六）方に入り込み物色中七郎さんに發見され隣家の秋山勝代さん方の屋根を傳わつて逃げようとした所を捕まり平市署に突き出された

放射線科
內科
谷口醫院
平市一丁目 電一〇六五番

輕井澤地內で屍體發見

家出中の女

永戸村大字永井無職高澤イシ（五八）は去る八月二十一日家出したまゝ行方不明となつていたが九日朝同村輕井澤地內の國有林內に腐爛屍体となつて發見された、同人はかねて精神に異常をきたしていたもの

トラックに觸れ幼兒即死

錦町大字中田字上中田吳羽化學錦工場工員浪岡辰巳さん（三〇）長男孝美ちやん（四つ）は八日午後三時半頃近所の道路上で遊んでいる所を磐城貨物植田營業所のトラック（運轉手白石武夫（三〇））にはねられ即死した

姙婦教室と變更

姙產婦の衛生教育のため十四日正午から平市公會堂で開く『母親教室』は名稱を『姙婦教室』と變更した

天氣予報

十一日

【今晚】風弱くよい天氣です

【明日】北寄りの風 始はよい天氣ですが午後一時曇りところによりにわか雨がありましよう海上は穩です

13・14兩日
特賣會
服地 絹紡服地 細糸服地 毛織服地
洋服裏地 特紡 ガラ紡 無地 柄ネル
吳服 各產地トップ製品
純綿足袋 木綿縫糸
綿手拭（50名樣限り）
その他特價品 山積
糸川又商店
平市白銀町 電523

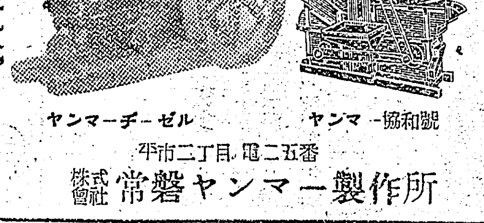
◆開業◆
外科、泌尿器科
眞木醫院
平市南町一番地（公會堂通り）

㊜ 專門の靴店

男子短靴	特級	2.130円
同	1級	1.529円
同	2級	1.236円
婦人靴特級（中ヒール）		1.821円
同	1級	1.313円
子供靴	（6.7.8才用）	868円
同	（3.4.5才用）	590円

◇修理ハ格安敏速ニ致シマス
平三 菊一靴店 電446番

農機界の王者
大臣賞受領
◇船舶用のヂーゼル化
◇農村機械化の相談所


ヤンマーヂーゼル
ヤンマー協和號

平市二丁目 電二五番
株式會社 常磐ヤンマー製作所

品質本位
鳥肉 百匁 一五〇圓
兎肉 百匁 八〇圓
◇…多少にかゝわらず御用命下さい
親切第一の店
平市七丁目通り
渡邊食肉店

水産版

水産振興座談會（二）

輸出罐詰 工場の新設必要

漁區擴張でハマの不振挽回

本社では水産版の創設を機會に七日午後三時より本社別館日本間で水産座談會を開催、各漁業者代表（江名町代表は都合で缺席）によつて漁區擴張による本縣漁業界の影響、サンマ、イワシの見透し、水試で始めた鮫油による肝油の製造試驗等重要なハマの問題について忌憚ない意見を聽き五時半有意義な會を終了した

野澤 本日はお忙しいところご出席下さいまして有難うございましたそれぐ水産專門家の皆さんを前にして申上げるのは甚だ潛越ですがこゝ數年間と云うものは各濱とも全く不漁續きで漁業家の皆様も苦難通しだろうと思われます私は現下國內の食糧事情を考えるとき蛋白源の補給に獻身的努力をされている皆さんの苦難は一人漁業家のみの問題として片付けることが出來ないのだと思います、最近の漁區擴張の大福音などもありますので本日はこれらの問題と併せて沿岸漁業の振興など綜合的にお話願たいと思います、最近炭鑛が著しく不振となつて參りましたが石城の經濟界に一つの活を入れるためにも漁業の振興こそ急務だと思います

司會 自由な談合をお願して早速始めます、先づ漁區擴張について水産事務所の越坂さんから一つ

越坂 今度の漁區擴張で水揚高は昭和十四年頃に匹敵する位になつたという豫想をもつております、主にバチ、ビンチョウなど輸出向のマグロ類が多いので貿易振興に貢獻するところ大きいと思います、本縣で同漁場に向うものは現在カツオ、マグロ許可船四十五隻ありますがこのうち七十五トン以上の船は三十五隻ありこれが結局出漁することになるでしよう、戰前はこうした船は十隻から十三隻位しかなかつたから三倍の增加ということになります、このマグロはほとんど罐詰に加工し特に米人に喜ばれるビンチョウの油漬にすることになりましよう、この場合本縣では罐詰工場が濱通りと中通りの二ヵ所しかないのでこれだけの施設では到底賄い切れないと思います、出漁船に對する燃料や資材はリンク制によつて供給しますから先づ普通漁をとればやつて行けると思います

司會 野崎さんこの邊の罐詰工場で擴張出來るようなところはないですかね

野崎 小名濱の福島罐詰株式會社などはどうですよ

越坂 マグロ船は機動性があるので水揚價格や仕込みなどの情況によつて自由に良い港を選んで水揚げするようになりますよ

野崎 他縣へ揚げて仕舞うということになるね

御代 今度の漁區擴張に對して私はこんな風に考えている恐らく漁場往復に三週間も掛りまたマグロも季節によつて獲るのだから一々往復していては大變だ、だから米國の母船に現地で魚を渡すんだね、でなければミッドウエー島にでも米國の資金で船溜を作つて貰いそこに水揚したり燃料食糧、氷の補給をするんだな

司會 日本から母船を持つて行くのはどうかね

御代 そう云う場合は個人でなく會社を組織するんだな

本社 三十五隻もあれば本縣關係で母船式漁ろうは成立つと思われるがね

御代 沖合から見ればどこに入港するも同じだから必ず本縣に歸り縣內の罐詰工場に魚を渡すようにすることが肝心だ、そのためにも大工場が必要だ

近藤 昔小名濱の小野豐平が五百トン級の母船を計畫したことがあつた

司會 どこか縣內に大きな罐詰工場が欲しいね

近藤 各濱が合同して設備するのも良いでしよう、私が昔關係していた磐城水産工業ではビンチョウマグロの油漬をやつたが年產三千箱で余りにも少過ぎたため採算も合なかつたとても精密な設備がなくては本場の靜岡におされて仕舞う數量の不足と單價高更に資本の點でうまくなかつた縣下の全船主が小名濱に水揚するという大計畫なら良いだろう、當の時二十年前の輸出不適格品を開けて見ると實にウマイものだつた、ビンチョウは＝海の鳥＝と云つて鳥の肉と同じだと云われ外國人から觀迎されているものだから有望だ

野崎 ビンチョウも季節によつて重寶がられるようだね、罐詰は夏ビンチョウに限られているはずだ

御代 夏ビンチョウは脂がないから喜ばれるのだよ、冬季にミッドウエー附近で獲つたビンチョウは內地の夏と水溫が同じだろうから夏ビンチョウと同じだかも知れない

鈴木 四倉では農業協同組合工場でイワシとサバの罐詰には成功したがマグロは原料不足で出來なかつた

鯨岡 計畫しても原料が入らなくてはだめだよ

野崎 今までは船が少なかつたのだが今度は本縣マグロに漁業も相當發達して來ているから今度こそ輸出製品も出來るようになると思う

司會 話は元に戻るようだが母船式マグロ漁業は現實の問題としてはどうだろう

坂越 それは理想論だ現實論から云つて氷を澤山持つて行くのだから鮮度もそう心配した程落ちないと思う

野崎 鮮度は漁獲とも大いに關係がある、マグロ專門船は冷凍機を持つている、ところで新漁區に行ける船は七十五トン以上でなく百トン以上でないと無理だと思う

御代 やはり百トン以上だろうな

野崎 もう行つている船はあるだろう

越坂 百トン以上の船だとすれば本縣は十五、六隻ある

司會 結局本縣船は漁場と直往復し揚つた魚はどんどん罐詰として製品化されるようにハマの一貫作業が出來るところまで持つて行かなければ困る問題であると云うことになりますね（以下次號に掲載）

出席者

小名濱漁業會長　御代龜太郎
小名濱町スヤ漁業部　野崎貞行
縣旋網漁協組總務　近藤安雄
四倉機船底曳秋刀魚棒受漁協組合長　鈴木常松
縣旋網漁協組四倉支所　鯨岡喜平
縣水產事務所技師　越坂松男
【本社側】　野澤武藏
田原登
伊藤敬一郎
司會　吉屋貞一

〃うずら丸〃歸る

機關修理中だつた小名濱海上保安署うずらはこの程歸港

イワシ今年は豐漁型

大、中羽、小鯖の混りが水揚

解禁以來一ヵ月目で小名濱町古港三代義勝氏所有の揚繰船勝丸が鰯四千貫を磐釜港に水揚したのを始め續いて二日間に宮城縣へ遠征した揚繰船團が約二万貫の漁獲をあげた

初鰯水揚げの報を受けたハマでは待ちに待つた折柄だけに大喜びだつたが今度揚つた鰯は大羽と中羽鰯に小鯖の混りでこの點から見ても今年の鰯は大部良さそうだと業者も勢込んでいる、即ちこうした雜多の魚が混つていることは色んな魚が早くも集つていることと例年豐漁型の前兆として見られる傾向であるからだ

勿論これだけの材料で今年の見透を立てることは難しいが然し現地の漁夫の話では鰯群の後續がなおありそうで潮も良くなりかけていると云つており、すくなくとも今までの不漁型から幾分良くなる見透しをもつているようである

電氣棒受にコマセ併用

サンマ漁に吉田さん試驗中

江名町中の作港吉田德太郎さん所有第五開運丸（二七トン）は滿月で集魚燈をかけても電氣棒受漁業が出來ない狀態にあるのでこの月夜廻りのサンマ電氣棒受に就てコマセを併用して漁ろうを始めて見ようと九日朝コマセを積んで北海道沖のサンマ漁場へ向つたこのコマセと集魚燈の兩漁法を併用する事により滿月時でも漁獲があるだろうという試驗的な企劃によるものだが一果してこの結果どのような成績が現れるか早くも業者から注目されている

吉田德太郎氏談 銚子の船がやつたそうだが若し結果がよければ宣傳し他船にも勸めたいと考えている、何せ此方法が良いとなるとコマセ漁業も活氣づくのでハマにとつては一石二鳥の効果がある譯だ

配給規則改正で說明會

鮮魚の配給規則一部改正にともない縣水產事務所では十一日午後一時から小名濱町縣水產試驗場に縣下各地方事務所四市の經濟係の各荷受及び出荷機關の代表者約百名を集めて規則改正の說明會を開いた

縣漁協組連合會

來月創立に決る

福島縣漁業協同組合連合會の設立準備協議會は六日午前十一時より四倉町縣水會議室で開いた、主催者は四倉漁業協組組合長長谷川長太郎、四倉機船底曳秋刀魚棒受漁業協組組合長鈴木常松の兩氏で縣下十三協組の關係者が參集し協議した結果、同連合會を設立することに決め二十一、二日ごろ設立準備會を開き來月創立總會をあげることになつた發起人は十五、六名になる豫定

サンマ群陸地に寄る

歸港した指導船が報告

縣指導船共盛丸（百二十八トン）は六日夜十時小名濱へ歸港した、今回は水難救助に專念したのでサンマの收穫は全然なかつた九日早朝出港、サンマ群は幾分陸地に寄つて來た樣だと漁場報告を齎らした

四十一萬貫

九月の水揚

本縣水產事務所の統計によると九月中の縣下水揚水量は四十万九千三百八十三貫で昨年とくらべ八千四百二十三貫の減である、內譯つぎのとおり

◇鮫七万四千百九十六貫七百匁◇唐人一万八千八百六十二貫◇秋刀魚一万一千貫◇鰮八千三百貫◇吉次八千百貫◇鰈八千三百貫◇鰛四百十貫◇鮪一千三百貫◇アンコウ四千貫◇ヒラメ三百五十貫◇鯛三百貫◇どんこ七千貫◇鰤百九十貫◇鯛三百貫◇スズキ一千五百貫◇ぎす八貫◇鰺二百四十貫◇かながしら一千貫◇白魚一千三百貫◇かちか二百ヵ十六貫◇其他魚四万五百貫◇えび九千三百貫◇かに千貫◇たこ三万二千六百貫◇いか三千貫◇あわび三百八貫◇ほつき五万 八千貫◇わかめ三百六十貫

漁業會別水揚高

◇小名濱二十万七千二百貫◇江名町八万三百貫◇四倉一万二千九百貫◇勿來二千九百貫◇豐間五百三十貫◇久之濱一千四百貫◇原釜一万九千貫◇双葉中郡三千貫◇請戸九千四百六十貫◇福浦九千四百六十貫◇小高六千四百四十大かめ六千貫◇下濱佐千五百貫◇鳥崎五千五百貫◇相馬中郡六千三百九十貫◇磯部六千四百九十貫◇新地七十五百貫

一等品小賣が二百圓

一鹽サンマの丸公値段決る

消費者から歡迎されていた一鹽サンマの丸公價格が四日縣水產事務所に決つた旨入電があつた、これによると一等品卸百七十円、小賣二百円（二等品は未定）で生サンマ卸百四十二円、小賣百七十五円並に扱われていたものがやつと新價格が決つたわけ、十五日以後は鹽藏サンマもすべてこの一鹽サンマ並の價格で扱われることになつた

廿日創立總會

小名濱町漁業協組

小名濱漁業協同組合の設立準備會は五日午前九時より縣水試二階會議室に開いた、創立總會は二十日午前九時から同所で開く、發起人は代表水野政次郎氏ほか二十名、これで同町も地區單一の協組が出來るわけ

今週の潮

	滿潮	干潮
十二日	七、三五分 一七、一〇分	〇、三五分 一三、二〇分
十三日	九、一五分 一七、五〇分	一、一五分 一三、五五分

週間漁業氣象

今週始め十一、十二の兩日は晴たり曇つたり、十三日ごろは不連續線が通り小雨模樣の氣配あり、十四日以降は大体良い天氣が續く見込み、なお氣溫は平年並かやゝ低目に經過するでしよう

十四日　一〇、四〇分　一七、三五分　一、四〇分　一三、一五分
十五日　一一、四〇分　一七、三五分　二、三五分　一三、四五分
十六日　一三、三五分　一七、三五分　二、三〇分　一四、三五分
十七日　三、三五分　二〇、四五分
十八日　〇、一五分　一四、〇〇分　八、〇五分　二〇、五〇分

江名町中の作港では最近遭難船が多いので〃オガミ屋〃に頼んで占つて貰つたところこれは磐釜神社の牌を粗末にするためだとお告げがあつたので近く中の作にある同牌を漁業家の協力で再建することに決つたがこの費用ざつと十万円とか噂されている、この話が出たころからサンマ大漁、イワシ豐漁の兆あり…という朗報が入りはじまつたというから〃海神〃の力は大きいものだと今更ハマッ子も感心

移轉のお知らせ
毎度御引立有難う存じます
このたび今迄の處から西へ約一丁ほど移轉致しました
新藥事法による明るい藥局
化學試驗設備を完備した藥局
として良藥を益々自信をもつて皆様におすすめ申上げることが出來るようになりました
ダルマ藥局
小名濱町本町 電222

船舶用
各種時計取揃えであります
松原時計店
小名濱町本町
電二八三番

（入院室完備）
產科
婦人科
中田醫院
中田三郎
平市材木町二四（聚樂館附近）
電話一〇九七番

秋の夜長を樂しく
オジラ 特賣
電氣スタンド
三井デパート
平市三丁目（電284）

呉服と洋品
衣料は
樂器と樂譜
蓄音器とレコード
樂器蓄音器の附屬品
平市四丁目 山吉商店 電268

水產加工用石炭の御用命は
是非和久井屋商店石炭部へ
五、五〇〇カロリーより四、〇〇〇カロリーまで
平市一丁目十三番地
日高見鑛業株式會社平營業所
和久井屋商店石炭部
電話四〇五・七七二番

親切で確實な店
管野時計店
小名濱町仲島